

令和4年度上末吉地区社会福祉協議会決算書

自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日

収入内訳	(円)	支出内訳	(円)
区社協補助金	542,500	庶務費	5,182
区社協・賛助会費還元金	245,000	活動費	116,310
地区連合助成金	100,000	広報費	81,010
高齢者会食会費 (やよい会)	55,000	高齢者会食会事業 (やよい会)	263,932
利子	7	敬老のつどい助成金	150,000
前年度繰越金	1,005,453	老人のつどい助成金	80,000
		金曜えがお亭助成金	50,000
		子育て支援助成金 (ぼんぼこりん広場) (三ツ池親子ひろば)	58,000
		地域交流費	40,320
		その他(社協へ返金)	72,000
		渉外費	6,000
		次年度繰越金	1,025,206
計	1,947,960	計	1,947,960



賛助会ご協力の御礼

鶴見区社会福祉協議会賛助会員募集に際しましては、多数の方々のご協力をいただきありがとうございました。

令和4年度賛助会費は440,000円となりました。この内の55%が地区社協に還元されました。

この貴重な還元金は、当年度の地域の皆様の福祉活動への財源として活用させていただきます。

本年度も引き続きご協力の程どうぞ宜しくお願い致します。

募集期間 6月～12月

歩け歩け大会

開催日 4月2日

昨年に続き「歩け歩け大会」を開催することが出来ました。

今年は桜の開花が早かったのですが花がまだ残る末吉神社に集合し、簡単な準備運動の後スタートしました。今年はボーイスカウトの方々の参加が有り、いつもと違った「歩け歩け大会」となりました。参加人数延べ80名

コースは末吉神社集合⇒三ツ池公園⇒二ツ池公園⇒横溝屋敷⇒トレッサ横浜前⇒兜塚⇒上末吉小学校ゴールの半日コースで約14,000歩の散歩となりました。ゴールの上末吉小学校では五丁目、三ツ池町会の方々による炊き出し訓練として炊飯を行い、出来上がったご飯はパンと共に参加者にお持ち帰り頂きました。

上末吉小学校での炊き出しの炊飯は4年ぶりとなりましたので、炊飯釜の組み立て、炊飯で手順を間違えることもあり、日ごろの訓練の大切さを痛感しました。

(連合総務 小松原)



カ

レ

ン

ダ

ー

予定

7月28日(金) 老人のつどい

8月18日(金) やよい会

9月1日(金) 金曜えがお亭

9月15日(金) やよい会

9月17日(日) 敬老のつどい

9月25日(月) ぼんぼこりん広場

9月29日(金) 老人のつどい

10月6日(金) 金曜えがお亭

10月16日(月) ぼんぼこりん広場

10月20日(金) やよい会

11月3日(金) 金曜えがお亭

11月17日(金) やよい会

11月20日(月) ぼんぼこりん広場

11月24日(金) 老人のつどい

※状況により予定は変更することがあります



第46号 令和5年7月20日

上末吉地区社協だより

発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡辺 武

報告

開催日:5月20日 会場:三ツ池公園

三ツ池公園フェスティバル

4年ぶりに開催された三ツ池公園フェスティバルは、延べ参加人数46,000人という来場者で賑わいました。明け方までの大雨で、グランドコンディションは最悪でしたが各方面の協力団体により地域の皆様には楽しんで頂けたことを確信いたしました。

ご協力いただいたすべての参加者に感謝申し上げます。(小林)



地域の話

上末吉地区 スポーツ推進委員の活動

我々スポーツ推進委員は、横浜市から各町会毎に任命され、町会の皆さんの健康増進とコミュニティ強化を目的とし、横浜市・鶴見区のイベント(横浜マラソン・トライアスロンの警備、三ツ池フェスティバル・鶴見臨海フェスティバルでのグランドゴルフ) ボッチャ、歩け歩け大会等に、ボランティアとして参加、お手伝いさせていただいています。

スポーツ推進委員は、全員会社員をやりながら、皆さんの笑顔とちょっとした感動の言葉を励みに、とてもハードですが頑張っています。

ぜひ我々の活動に対し同じような志を持たれる方、興味を持たれた方は、所属され町会役員の方に一声お声がけください。皆さんの参加をお待ちしています!! (森川)

ボッチャ大会



歩け歩け大会



ぼんぼこりん広場

つるみフラットルーム「ぼんぼこりん広場」では、6月16日に七夕をやりました。以前は三丁目にお住まいのボランティアメンバーが笹を調達してくれていましたが、その方がご高齢になり引退。2年前から、三ツ池町会の小松原さんが笹を切ってきてくださいます。地域の中で笹が調達できるのは、とても素敵なことだと思います。

ぼんぼこりんでは毎年、七夕を祝って笹を飾ってきましたが、今年もう17回目になりました。そして毎年、終わった後の笹飾りは、末吉地区センターに引き取っていただき、7月7日の七夕本番まで飾っていただいています。皆さんに感謝です。

参加者のママたちも折り紙で金魚、薄紙で網など、飾りを作りました。今年は、大きな笹から小さな枝を切り取り、各自、作った飾りを笹に飾り、お持ち帰りいただきました。季節の行事を繋げていきたいと、ボランティア一同、考えています。(Y)



ぼんぼこりんの七夕



6月11日予定の連合運動会は例年より早い梅雨入りと台風の影響により中止になりました
7月1日のグランドゴルフ大会は大雨のため中止になりました

注意 警戒!!! インフルエンザ、ヘルパンギーナ、RS、コロナ



調査報告します

初夏からインフルエンザ?

今年、4、5月ころから、「今年は季節外れのインフルエンザが流行している」という話を耳にするようになりました。横浜市教育委員会のホームページによれば、5月の市立小中学校のインフルエンザによる学級閉鎖は10学級でした。鶴見区内で言えば、市場中学で5月25日、26日に1学級ずつ、臨時休業となっています。

横浜市では、毎月1回、前月分の情報をまとめて発表しているのですが、リアルタイムでの情報はわかりませんが、お隣の川崎市では、月末を待たず、その都度発表しているため、リアルタイムでインフルエンザによる市立小中学校での学級閉鎖発生状況がわかります。6月に学級閉鎖となったのは全部で20学級でした。(横浜市は7月2日現在、6月分は未発表)

筆者としては、この季節でのインフルエンザによる学級閉鎖は経験したことがありませんが、今年はインフルエンザが多いと言われているのが、こんなところからも確認できます。

例年より増えている、子どもの「風邪かな？」

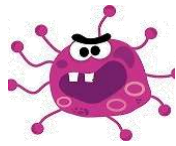
- **口の中に水ぶくれができて**
- **痛いヘルパンギーナ**



ほかにも、子どものかかる感染症が増えていると言われています。その一つは、「夏風邪」ともいわれるヘルパンギーナ。発熱(ないことも)、口の中に水ぶくれができるというのが主な症状ですが、5月に入ってから急増し始め、6月に11の都府県で警戒レベルの一医療機関あたりの患者数

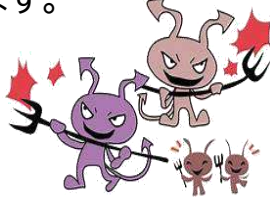
「6」をすでに超えたそうです。この10年間で最も多いそうですから、注意が必要です。

●重症化すると怖いRSウイルス



もう一つ、子どものかかる感染症のRSウイルスも増えています。発熱や咳などの風邪に似た症状ですが、6カ月未満の赤ちゃんや先天性の心臓疾患のある子どもは肺炎を起こして重症化するリスクもあるそうです。このRSウイルスも特效薬がまだなく、重症患者を受け入れている国立生育医療研究センター(世田谷区)では、酸素投与や点滴による脱水予防などの対症療法を行っているそうです。かかってしまって重症化したときの大変さが身にしみます。

●増えている理由は?



これらの感染症が例年より早く流行し始め、しかも感染者数を増やしているのは、これまでコロナで感染対策がしっかり行われてきたので免疫を持たない子どもたちが、5類移行で感染対策が緩んだ結果、感染し、かつ地域で感染が広がりやすい環境となったことが理由として考えられるようです。

ですから予防はあくまで5類移行前に行っていたような基本的な感染対策を継続してほしいと医療関係者は話していました。

まだまだ、コロナ!



一方、5類に移行した新型コロナウイルス感染症ですが、埼玉県では、6月12日に県立春日部高校でコロナによる学校閉鎖が発生しています。6月3~4日に文化祭があり、その後、学級閉鎖、学年閉鎖が続き、ついに114人感染で学校閉鎖に

至りました。その前にも、加須市の県立不動岡高校で77人感染による学校閉鎖があり、これが5類移行後初の閉鎖です。6月14日には上越高校(新潟県)でも学校閉鎖となっています。文化祭や体育祭などが従来どおりの形でやっと開けるようになった結果の、感染拡大と思われます。

6月末には、専門家から「すでに第9波が始まったと思われる」との発言があり、厚生労働省でも「第8波のピーク時に相当する感染が疑われる」旨のメッセージもありました。現在は新規感染者の全数把握が行われていないので、正確な感染状況は誰も把握しておらず、憶測があるのみですが、身近で感染したと聞く機会が増えたとの声もあります。気をつけてください。

(NHKのサイト、その他を参考にしました)

大人も子どもも感染症を防ぐ対策を続けよう

- ◆ **手指消毒:手をよく洗う** / 外出時、店舗などでアルコールスプレーなどがあれば、消毒する
- ◆ **マスクができる年齢の子どもと大人は、人混みではマスク**
* 感染を拡大させないため、他人にうつさない心遣いも大切です
ちいさな子どもの体調に気を配り、重症化しないうちに受診しましょう



この夏も猛暑です(汗)。熱中症にもご用心!!! 水分補給、冷房の適切使用をお願いします



「鶴見区社会福祉協議会って何するところ？」 シリーズ⑩

～横浜信用金庫末吉支店の取り組み紹介～

フードドライブ実施のお知らせ<<食料品の寄付のお願い>>

横浜信用金庫末吉支店では、SDGsへの取り組みの一環として、ご家庭などで消費されない食料品を集め、一時的に食べ物に困っている方や福祉施設などに届ける支援活動(フードドライブ)を下記の日程で実施いたします。

この取組は地域の方に幅広くご参加いただくことで地域社会福祉の向上やフードロスを減らすことにもつながる取り組みです。当金庫とのお取引の有無に関わらず、地域内の皆様にお気軽にご参加いただけますので、食料品のご提供にご協力をお願いいたします。

- 日時: 10月2日(月)から31日(火) 平日 午前9時から午後3時
場所: 横浜信用金庫末吉支店
受付品: 次の条件を満たす缶詰、レトルト食品、乾麺、カップ麺などの保存食品
- (1)賞味期限が明記され、期間が2カ月以上あるもの
 - (2)未開封で包装や外装が破れていないもの
 - (3)生鮮食品、要冷蔵品、健康食品、アルコール飲料以外のもの
- 問い合わせ先: 横浜信用金庫末吉支店 ☎045-571-2311(担当:山口)

鶴見区社会福祉協議会

鶴見区鶴見中央 4-37-37 リオベルデ鶴声 2階
電話 045-504-5619 FAX 045-504-5616

